【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年2月6日(2024.2.6)

【公開番号】特開2022-53917(P2022-53917A)
【公開日】令和4年4月6日(2022.4.6)
【年通号数】公開公報(特許)2022-061
【出願番号】特願2020-160811(P2020-160811)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　5/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　5/04　６３１
Ａ６３Ｆ　5/04　６６１

【手続補正書】
【提出日】令和6年1月29日(2024.1.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
所定のリールを含む複数のリールを有し、
所定のストップスイッチを含む複数のストップスイッチを有し、
電源の供給が遮断される事象を検出した場合は電源断時処理が実行可能であり、
内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを回転させている状況で、最後に所定のリールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が第１タイミングで受け付けられた場合は所定図柄組合せに対応する所定図柄を停止させるための処理が実行可能であり、
内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを回転させている状況で、最後に所定のリールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が第１タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄を停止させるための処理を実行している第２タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第３タイミングで所定のリールを回転させ、その後、遊技者のストップスイッチの操作によらずに第１タイミングで所定のリールに対応する所定のストップスイッチの操作が受け付けられたときに停止可能な所定図柄を停止させるための処理が実行可能である
遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
本発明は、所定のリールを含む複数のリールを有し、所定のストップスイッチを含む複数のストップスイッチを有し、電源の供給が遮断される事象を検出した場合は電源断時処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応

する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを回転させている状況で、最後に所定のリールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が第１タイミングで受け付けられた場合は所定図柄組合せに対応する所定図柄を停止させるための処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを回転させている状況で、最後に所定のリールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が第１タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄を停止させるための処理を実行している第２タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第３タイミングで所定のリールを回転させ、その後、遊技者のストップスイッチの操作によらずに第１タイミングで所定のリールに対応する所定のストップスイッチの操作が受け付けられたときに停止可能な所定図柄を停止させるための処理が実行可能である。